



「アンマの抱擁には、アカデミー賞やパルムドール賞を受賞した時よりも感動を覚えた。」
—アカデミー賞受賞監督クロード・ルルーシュ氏—



【アンマ (正式名: シュリー・マター・アムリターナダマイー・デーヴィ) とは】

訪れる人、一人ひとりを抱きしめるという行為で、世界中の人からアンマ (お母さん) と慕われるマター・アムリターナダマイー・デーヴィは、過去45年間に渡り世界中を歴訪し、延べ3千600万人以上の人々を抱きしめ、その心を癒してきました。ときに4万人以上の人を24時間以上かけて抱きしめることもあります。2007年アメリカCBS-TVでは、世界で最も影響力のあるスピリチュアルリーダーのひとりとして、ローマ教皇やダライ・ラマ法王と共に紹介されました。国連から招聘され、国連の会議などで代表スピーチを行うなど、国際社会にも影響を与えています。また、国際的な人道活動家としても知られ、エンブレッシング・ザ・ワールド (ETW) の代表も務めています。2014年12月、ローマ教皇から、バチカンにて開催された「奴隷制度廃止国際デー」の集いに招聘され、現代のあらゆる奴隷状態の根絶を目指す共同宣言に、ローマ教皇らと共に署名しました。2015年、国連にて、アムリタ大学と国連アカデミック・インパクトが共催した会議において、アムリタ大学の学長として、世界を代表する93大学の代表者を前に講演を行いました。海外では大統領や首相、ノーベル賞受賞科学者なども抱擁を受け、アメリカでも国会議員たちが国会議事堂にアンマを招いて抱擁を受けるなど、世界各国で広く敬愛されています。

【アンマが世界中で抱擁するに至るまで】

1953年南インド・ケララ州の貧しい漁村に生まれました。9歳の頃、母親が病に倒れ、一切の家事と7人の兄弟の世話を担うようになりました。幼いアンマは、片道徒歩数時間かかる距離を毎日往復した厳しい労働のさなかにも、近所の貧しい人達へ自分の食べ物をすべて与えるなどして、日々過ごしていました。ひどい貧困に苦しむ人がこの世に存在することを受け入れられなかったアンマは、あるとき、目の前にいる苦しむ人を抱きしめずにはいられませんでした。すると、次の人も同じようにアンマの抱擁を求めるようになり、アンマは自然に多くの人たちを抱きしめるようになりました。アンマの慈悲深いいたわりと無償の愛に心を打たれた人々は、彼女をアンマ (お母さん) と呼ぶようになり、やがてその抱擁が、世界中で求められるようになりました。アンマの抱擁 (ダルシャン) を求める人は今も増え続け、来る日も来る日も、アンマはあらゆる人々を無償の愛で抱きしめ続けています。

【エンブレッシング・ザ・ワールド (ETW) とは】

アンマの慈善活動はエンブレッシング・ザ・ワールドと名付けられ、現在、40カ国以上で展開されています。ETWのインドでの活動は、中核組織であるMA マートによって運営され、2008年に国連提携NGOに認定されました。日本での活動は特定非営利活動法人国際チャリティ協会アムリタハートによって運営されています。(www.embracingtheworld.org)

【代表的なスピーチ・会議・受賞例】

- 1995年 国連創立50周年記念異宗教間会議
- 2000年 国連・ミレニウム世界平和サミット
- 2006年 ニューヨーク・インターフェイスセンター賞受賞
(過去の受賞者: ダライ・ラマ法王、ビル・クリントン元米大統領など)
- 2012年 国連「文明の同盟」(UNAOC) アジア・南太平洋協議会
- 2014年 バチカンでの「あらゆる奴隷状態の根絶を目指す共同宣言」。
- 2015年 アムリタ大学と国連アカデミック・インパクト共催の会議。他多数



国連創立50周年記念異宗教間会議



2007年シネマ・ヴェリテ賞をシャロン・ストーン氏より授与



A.P.J アブドゥル・カラム博士 (元インド大統領) と



ケニア副大統領と(2011年ケニアの孤児院開設式にて)



ETW 救援キャンプで被災者を慰めるアンマ

「世界中で、アンマがあらゆる人に与えるという行為を続けておられることこそが、何よりも大いなるメッセージです」
— A.P.J アブドゥル・カラム博士 —

「休むことなく抱擁を与え続けることで、アンマは世界の苦悩と戦っている」
— ニューヨーク・タイムズ紙 —

【災害支援活動の例】

2011年の東日本大震災や2013年のフィリピン大型台風災害、2016年の熊本地震の後、ETWのメンバーは被災地を訪れ、食料の配布その他種々の支援活動を行ってきました。



スタンフォード大学主催の「思いやりについての対話」



2011年宮城県の避難所を訪問



2016年熊本地震後の支援活動



「抱擁を受ける人が、その場にいた一人の人間であるかのように、アンマは心から抱きしめる。彼女の温かい抱擁を受け、喜びをたたえた眼差しを向けられたとき、私は他の人たちが感じたのと同じものを感じることができた。そして、この不信と不安の時代に、「無条件の愛」というメッセージを送り続けるひとりの女性が存在することについて、思いを巡らせた」
— FOX ニュース キャスター —

ボランティアを募集しています。

詳しくはウェブサイトをご覧ください <http://amma-rainichi.org>

<p>〈開催費用ご協力のお願ひ〉 アンマ来日プログラムの開催費用は、開催前に皆様からお送りいただいたご寄付でまかなわれています。 【アンマ来日プログラム専用口座】 皆様のご支援を謹んでお願い申し上げます。</p>		
<p>郵便局でお振り替えの場合</p> <p>■郵便振替口座：00160-1-721040 ■口座名：アムリタハート</p>	<p>銀行にお振り込みの場合</p> <p>■振込先銀行名：ゆうちょ銀行 ■支店名：019 (ゼロイチキュー) 支店 ■当座：0721040 ■口座名：アムリタハート</p>	<p>■振込先銀行名：三菱東京UFJ銀行 ■支店名：本店 (店番号001) ■普通：1560667 ■口座名：トクビ) コクサイチャリティキョウカイヤムリタハート</p>

特定非営利活動法人 国際チャリティ協会アムリタハート
〒206-0804 東京都稲城市百村1620-1
E-mail: kouhou@amritaheart.org <http://amritaheart.org>



国際チャリティ協会アムリタハートは東京都の認可を受けたNPO法人です。